とは正當なる發展である。七月の意見を支配した全農内に對立せる別個の指導機關をもつことは組合を分裂せしむることになると爲した考は日和見主義的誤謬である。社會ファシスト共の分裂策動に強固に對立し彼等に反對し組合の統一擁護の爲の鬪爭を行ふと同時に、組合の内外の農民大衆の革命的勇敢に強力に指導することによつて下からの戰線統一を實現することを忘る事こそ客觀的には彼等の分裂政策を容認するものである。自分達を大衆から切り離される結果を招くものである。故に必要な事はこの下からの統一戰線實現の爲の廣汎な鬪爭を實踐的に指導する爲の強固なる綱目の指導部の確立である。現在の全國會議書記局をかゝるものとしなければならぬ。

二、現在全國會議を全農の合法政黨支持強制反對のカンパの機關であるとなすと考へ、社會民主々義者に奪取される總本部を民主的に奪還する爲の一時的な機關となす考が寧ろ強く支配して居る。